



ぼろり家族⑩／落合由利子 2
 おだんご先生の 親子でつくろう！ 季節の和菓子④／芝崎本実 3
 赤ちゃんに語りかけるということ
 —ブックスタートを知っていますか？／小林浩子 4
 とよたかずひこ先生を北京にお迎えして／林静 6
 新刊紹介／瀬戸口あゆみ 7
 だいすき！ かみしばい／橋村孝子 7

イラスト／出久根育



新版「アリとキリギリス」の紙芝居を作ったワケ 鎌田 實

今度、ぼくにとって初めての紙芝居『かまた先生の アリとキリギリス』を童心社から出版することになりました。イソップ版の「アリとキリギリス」は、雪の中で飢えているキリギリスにアリは食べ物を分け与えず、キリギリスは餓死していく話でした。確かにここには大切な教訓があります。しかし、残酷な話だなあと思いました。見殺しではなく、子どもたちが希望を持てるようなぐうわにできないだろうかと考えました。

1934年、ウォルト・ディズニーはこのお話をアニメ映画にし、食べ物の御礼にキリギリスがアリに音楽を聞かせるというエンディングにしました。でももっと相手を「理解しあう」ことに踏み込んでみたいと思いました。

アリが将来の生活に備えて努力しているのはとても大事なことです、ぼくの物語の中では、キリギリスにも実は夢や希望があって、みんなの見えないところで遠くへ飛ぶ練習をしています。ただの遊び人ではなかったのです。子どもたちに、見える努力と見えない努力があることを理解してもらいたいと思いました。

冬が訪れ、食べ物や家がないキリギリスの前に登場する1匹のアリは、他者の苦しみを理解し、キリギリスに来年の春まで自分の家にいていいよ、というあたたかな友情を示します。他の多くの働きアリたちは、実はキリギリスに対して嫉妬があったのですが、キリギリスと友達になったアリは、働いているときにヴァイオリンを弾いてくれるキリギリスをリスペクトしていました。しかしキリギリスは友情に甘えず、自分の夢を達成するために自立していくと、南の国の人たちに自分のヴァイオリンを聞いてもらうために飛び立ちます。お互いが理解しあうところから友情が芽生えることを理解してもらおうとしました。

真面目に働くことと同時に、余暇を愉しむことの大切さ、相手の身になることの大切さ、弱い人に手を差し伸べることの大切さ、夢や希望を持つことの大切さを伝えたいと思って、「かまた版」の寓話を作りました。スズキコージの絵がすばらしいです。子どもの心をグイグイと引っ張り、大人も圧倒するような紙芝居になると思います。

紙芝居は共感の心を育てる、と言います。厳しい時代ほど心の分断化が起きてしまいますが、そういう今だからこそ、親子で紙芝居を楽しみ「理解しあう心」を育てていただけたらと思っています。

(かまた みのる／医師・作家)

おちあい、ゆりこ／写真と文章を手がけた著書に『働くこと育てる』こと』（草土文化）『絹ばあちゃんと90年の旅 幻の旧満州に生きて』（講談社）、共著に『若者から若者への手紙』945→2015（これら）他がある。写真展多数。人に寄り添う取材を続ける。



2018.8.27
飯能河原（埼玉）にて

ぼろり家族 10

写真家の落合由利子さんが、さまざまな家族の“ぼろり”と垣間に見える素顔に出会っていきます。

落合由利子
写真・文

四歳のころ

りょう
亮さんと祐美さん

とが付き合い始めたのは二十代の頃。中学と幼稚園が同じだったと知ったけれど、お互い話したこともないと思っていた。ところが、幼稚園の写真を捜してみたら、二人で手をつないで踊っていた。「これって運命!? 鳥肌が立ちました」と祐美さん。亮さんの仕事は製造業の現場監督。毎日納品時間に追われている。正直仕事は辛い。休憩時間にスマホの共有機能で、祐美さんが撮ったそのままの子どもの写真を見て、ほっとする。

四年前の夜勤明けの朝に翔麻くんが生まれた。バイクを病院に走らせながらうれしさがこみ上げてきた。
「久しぶりにいろいろ思い出してよかつた」別れ際に亮さんがつぶやいた。

お・だ・ん・ご 先生の 親子でつくろう！ 季節の和菓子④

栗蒸しようかん

芝崎本実

●材料(15×15cm角型)

- こしあん 450g
上白糖 20g
薄力粉 35g
片栗粉 4g
水 100~150ml
塩 ひとつまみ
栗甘露煮 12粒
(1粒15g程度の大きな栗)

しばさき もとみ／管理栄養士、帝京平成大学教員。
「おだんご先生」として、和菓子の魅力を発信。「おだんご先生のおいしい! 手づくり和菓子」も発売中。



イラスト／二木ちかこ

作り方

一クの手順は、ぜひ
親子でいつしょに一

*「しあんを手作りする場合」は、
第3回（651号掲載）のレ
シピを参照して貰いたい。

ボーラーにしてしあんと上白糖、合
わせてふるつた薄力粉と片栗粉
を入れ、手でもみ混ぜる。

①に水を少しづつ加えながら「ゴト」べらで混ぜ、塩を入れて混ぜる。

③ 栗の甘露煮を半分に切り、半量を②の生地に入れて、軽く混ぜる。

An illustration showing a hand pouring dark chocolate from a small, round, shallow bowl into a square container. The chocolate is thick and dark. A spoon is resting on the edge of the container. The background is plain white.

● 豆知識

中国から伝わった羊などを使った
あつもの
羹（汁物）が、精進料理の中で肉
が豆や小麦粉に置き換えられ、や
がて甘みのある固形の和菓子「よ
うかん」へと変化しました。粉を
加熱して固める蒸しようかんと、
寒天で固める練りようかんがあり、
後者のほうが遅く、江戸時代に生
まれました。

★次回は、
ゆず餅です。

82時間ほど置いてからクリッピング
シート」と型から取り出し、3×4cm角に切り分ける。

7 蒸し上がったようかんの表面を「ゴムべらなどで再度平らに」する。



蒸し器にこまめに
水を足してね。

5 残りの票を表面にのせ
で平らにならす。

北海道恵庭市

「予育てとかけて○○と解く。その心は？」

「予育ての方もじりつしゃると存じますか？」

「存知の方もじりつしゃると存じましょう。じつたん紙面から顔を上げてお読みください。」

はい、答えは「盆栽」。その心は「松（待つ）」と「菊（聞く）」が大切……。予育てに限らず、人と人のお付き合いの中でも大切なことですよね。」の「聞く」と絵本との関係、とくに赤ちゃんと交わす「声の言葉」のお話を一席、お付き合いくださる。

「予育てとかけた○○と解く。その心は？」

「予育ての方もじりつしゃると存じますか？」

「存知の方もじりつしゃると存じましょう。じつたん紙面から顔を上げてお読みください。」

はい、答えは「盆栽」。その心は「松（待つ）」と「菊（聞く）」が大切……。予育てに限らず、人と人のお付き合いの中でも大切なことですよね。」の「聞く」と絵本との関係、とくに赤ちゃんと交わす「声の言葉」のお話を一席、お付き合いくださる。

* * *

北海道恵庭市



赤ちゃんに語りかけると 語りうること ブックスタートを 知っていますか？

「赤ちゃんに絵本が分かるのですか？」
最近では少なくなりましたが、ブックスタート事業の開始当初、しばしば寄せられた質問です。

「分かっているのかいないのか。赤ちゃんに聞いてみない」といは即答できませんが、実際に赤ちゃんの前で絵本を広げ語りかけるように読み始めてみると、ほい、赤ちゃんの様子を見てください。

ブックスタートは、〇歳児健診などの機会に絵本を開く体験と共に赤ちゃんに絵本をプレゼントする自治体の事業です。自治体に誕生した「すべての赤ちゃん」を対象とすれど、そして絵本を渡すだけではなく、「体験と絵本がセット」であることが大切です。



群馬県大泉町

小林浩子

いばやし ひろこ／ブックスタート事務局長

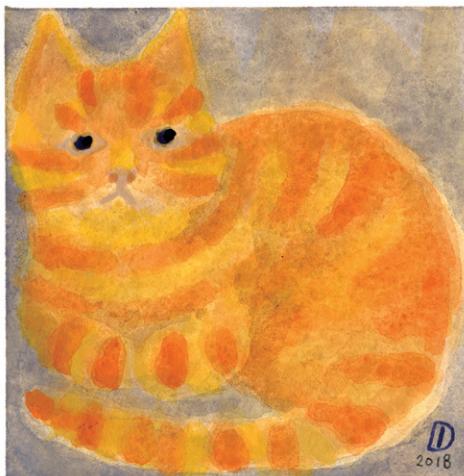


福岡県飯塚市

「赤ちゃんに絵本が分かるのですか？」
最近では少なくなりましたが、ブックスタート事業の開始当初、しばしば寄せられた質問です。

「絵本」を持ち帰っていたらしくて、自宅でもすぐ赤ちゃんと一緒に楽しむことができます。

ブックスタートは一九九一年にイギリスで始まりました。発案者のウエンディ・クーリングさんは、赤ちゃんにとって絵



イラスト／出久根賀

本は読む (リード ブックス) ものではなく、読み手と共に楽しむ (シェア ブックス) ものと比べ、活動を立ち上げたのです。日本でもの」の考え方が、一〇〇〇年の「子ども読書年」の際に紹介されて多くの人の共感を呼びます。そして自治体の事業として導入され、広がっていきました。私たちNPO（特定非営利活動法人）は事業を実施する自治体を全国規模でサポートする組織です。初年度は三十六自治体で始まった活動は次第に全国へと広がり、現在、千三十二自治体（二〇一八年九月末／NPOブックスター調査）が実施しています。みなさんがお住まいの地域ではいかがでしょうか。

赤ちゃんは語りかけてもひづりが大好き！ 小さな体の成長にミルクが必要

なよつて」、心の成長には「語の言葉」が必要です。人類の長い歴史の中で、そもそも言葉は読み・書く以前に、語り・聞くものでした。抱っこのぬくもりの中で、絵本の文や絵から紡ぎだされる言葉を読み手が語りかけることで、赤ちゃんはさまざまなことを五感で感じ取っています。

実際にブックスター会場で赤ちゃんたちを見ていると、絵本が分かるかどうかは問題ではなく、絵本を介してお互いの気持ちを感じ合うことが大切なこと実感します。絵本は全部読まなくていい、赤ちゃんがなめたり噛んだりしてもいい、絵本の時間を家族で楽しむきっかけになれば……、そういう思いをこめて各地の活動は続けられています。

もうひとつ忘れてはならないのが、お母さん・お父さんの幸せです。

日本のブックスターは、母子保健や図書館という行政のタテ割りを超えた協働によって運営され、安心・住民ボランティアの方々の参加もその活動を支えています。地域全体として赤ちゃんの成長を願い、お母さん・お父さんの子育てを心から応援しているのです。

ブックスターを受けたお母さんたち

栃木県野木町



「おべて」の赤ちゃんの幸せを回摺して私たちがいま取り組んでいることのひとつは、点読絵本交換対応と多言語資料の提供があります。視覚障がいのある保護者の方や、日本で暮らす外国語を母語とする家族にも、赤ちゃんと絵本を楽しんでもらうためのサポートです。

取り組みの詳細は当法人のホームページ（<http://www.bookstart.or.jp/>）でも紹介していますので、ご覧ください。各地のブックスター会場の様子も掲載しています。

* * *

からは、「田舎が進むにつれて、絵本の同じところで笑つたり自分でページをめくつたりと、できることが増えて楽しいです」「ブックスターを受けたとき、子どもが声を上げて笑つたのを見てすぐあたたかい気持ちになりました」「絵本を読んであげる」と、自分が一番リラックスした時間が持てるのことに気がつきました」「パパが面白がって読んであげるようになりました」など多くの感想が寄せられています。

ボランティアの方から圧倒的に多い声は「私たちの方が元気をもらつてしまふに親ができる」とは「待つ」と「聞く」を心掛けながら、地面を耕し水をやる」といふことでしょつか。

二〇一八年夏、中国の出版社

蒲公英童書館社の招きで、とよたかずひこ先生が北京にいらっしゃいました。蒲公英童書館は二〇一一年」とよた先生の「ももんちやん あそび」シリーズを中国で翻訳出版し、販売部数はシリーズ累計で約七十万部にのぼっていました。

中国の児童書出版社や絵本作家たちのあいだでは、とよたかずひ二歳向けの絵本の創作について関心が高まっており、みなとても熱心に勉強しています。

とよた先生は、七月十五日、十六日に、それぞれ「二〇一八年中國チルドレンブック・エキスポ」で編集者やイラストレーターを前に、蒲公英童書館の社屋で記者や編集者を聴衆に、お話をされました。私は通訳として同行しました。

先生は、「作者ひとりでは絵本は作れません。編集者が作者にとつて最初の読者なのです。耳が痛いくらいのことをどんどん言つてくれないと、作者が成長しません」と、編集者の役割の大切さを強調されました。話を聞いた編集の方たちは、編集者を尊重する先生のお気持ちに心が温まるとともに、先生の謙虚な姿勢に感激し、もつと頑張ろうと成長の誓いを新たにしていました。

先生は、赤ちゃん絵本について「赤ちゃんにとつて、信頼できる大人から読んでもらえる安心感がいちばん大切なことで、それに応えられるようなシンプルで楽しいお話をつくりています」とおっしゃいました。また、絵本を見せながら、「一ページから」十四ページまで、ひとつの世界がつながっています。表紙と袖



とよたかずひこ先生を北京にお迎えして | 林 静 (翻訳者)



は話のインストロ「なるよつ」、裏表紙には余韻が響くよつ」と考えてつくりてこます」と説明され、先生の緻密な仕事がりにみな驚いていました。

会場からは多くの質問が寄せられました。「ももんちゃんの性別は?」「なぜ桃の形の赤ちゃんを主人公にしたの?」「表紙のももんちゃんは白で、本文ではピンク色のはなぜ?」「ももんちゃんの友だちはなぜ、サポートしない不思議なキャラクターなの?」などなど、先生はそのひとつずつに熱心に答えてください、会場のみなは温かみのある人柄にますます魅了されました。

十七日は、今日美術館で子どもたちと一緒にワークショップを行いました。大きな紙の一部に先生がももんちゃんのイラストを描いたものを配り、子どもたちに自由に描き加えてもらいました。なかに、失敗を恐れて描き出せずにいる赤ちゃん大きな十歳の子がいました。とよた先生が「なんでもいいから描いて!」りんと優しく話しかけると、横向きで駆けているももんちゃんの絵の横に、走るチーターの絵を描きはじめました。上手に体を描いたのですが、今度は顔を描けずに困っているのに先生が気がついて顔を描き足し、二人の素敵な合作ができあがりました。

子どもたちは最後に、「よくがんばりました」と書かれたももんちゃんの「ほうびシールをもらひ、大喜びでした。

ちなみに、先生が北京にいらした時期は、ちょうど地元の九保桃の旬の時期で、私はおみやげに持参しました。桃のようなピンク色の甘い思い出をみんなに残して、先生は帰国されたのでした。

BOOK

「うれしさと笑顔がつながる
『ありがとう』のしあげ絵本

瀬戸口あゆみ



『ありがとう』
新井洋行／さく
本体価格 1200円+税

お待ちかね！「あいさつしあげ絵本」シリーズ第3弾。テーマは「ありがとう」です。電車ごっこをして遊んでいるうさちゃんとねこちゃんに、くまさんが言いました。「うさちゃん ねこちゃん いーれーて」「いいよ」うさちゃんとねこちゃんが答えます。

さあ、お次は読者の出番。上下ふたつに分かれたページの下をめくって、くまさんを電車に乗せてあげましょう。それから上をめくれば……くまさんがとびきりの笑顔で「ありがとう」。うさちゃんとねこちゃんもうれしそうです。そんなうさちゃんとねこちゃんも、お友達に何かをしてもらったときには「ありがとう」と素直に言うことができます。

このシリーズの特長は、何と言ってもページが2分割になっているしあげ絵本であること。しあげを通して、読者がおはなしの展開に参加することができるのです。今作では「あげる」「貸す」等の動作をお手伝いすることができます。一見シンプルなしあげですが、まさにこのシンプルさに新井洋行さんならではの「子どもを夢中にさせる」エッセンスが詰まっているのです。めくる行為の楽しさに加えて、その度に現れる笑顔。読んでいてうれしい気持ちになるのですから、「もう1回読んで」とリクエストされるのも納得です。文は短い会話形式。おしゃべりが上手になってきたら、親子で読み合うのも楽しいですよ。

(せとぐち あゆみ／絵本ナビ)

日本では、「人柱」^{ひとばしら}や「人身御供」^{ひとみこく}といった、うそのような本当の話が各地に伝わっています。天災や水難から村や人間を守る「お祓い」^{はらい}のため、誰かをいけにえとして、生き埋めにしたり、捧げたりするという話です。

ある家の屋根に、1本の「白羽の矢」^{しらはねのや}がつきささった場面からこの『しっぺいたろう』は始まります。画家の田島征三さん独特の深緑をした屋根にささった白い矢に、観客の目は集中します。この村では、祭りのたびに「白羽の矢」が立てられた家の娘を神にささげなければならないのです。

通りがかった坊さんはその話を聞き、神の正体がヒヒという猿の化け物だと見抜きます。そして、化け物が一番怖がっているという「しっぺいたろう」を、何日もかけて探し出し、祭りの晩に両者を遭遇させます。「しっぺいたろう」は実は犬だったのです。血みどろの闘いのあと、勇ましく立っていたのは、しっぺいたろう。迫力ある絵に圧倒されます。助けられた村人たちには、しっぺいたろうのお堂を建てて、今でも大切に持っているそう。

脚本の津田真一氏の解説によると、人身御供の風習に苦しむ村を勇敢な犬が救うお話はほかに、「早太郎」や「猿神退治」などの名で日本各地に残されているとのことです。ここ宮川（伊勢市）でも、かつて川の災害から村を守るために坊さんが人柱となつたそうで、今でも堤防に碑が建っています。

(はしむら たかこ／紙芝居ピッポの会事務局)



『しっぺいたろう』
津田真一／脚本
田島征三／絵
本体価格 1900円+税

「白羽の矢」から娘を救うのは？

橋村孝子

だいすき！ かみしばい

10月の新刊図書！

たのしい いちにち
いすちゃんです。
とよたかずひこ／さく・え
本体価格 800円+税



いすちゃんが脚で、かたかたこんこん、音をたてていると、窓からぴょーんとねこが入ってきて、いすちゃんの上へ。次にきたのは……。

単行本絵本
ぱんだがころんで…
得田之久／作
たるいしまこ／絵
本体価格 1300円+税



「かにが ころんで てれわらい……にっかっ！」
ころんで さかさになっちゃった！ ユーモアたっぷり、楽しい、さかさ言葉の絵本！

怪談オウマガドキ学園
㉙秋の闇夜の授業参観
常光徹／責任編集
村田桃香・かとうくみこ・山崎克己／絵
怪談オウマガドキ学園編集委員会／編
本体価格 680円+税



今日は授業参観の日です。お父さん、お母さんも学園に授業のようすをのぞきにきます。「秋」をテーマに、ふしぎな話を13話収録。

2018年10月15日発行(毎月刊)
母のひろば 第653号
定価50円(年600円／送料とも)
発行所:童心の会
〒112-0011 東京都文京区千石4-6-6
株式会社童心社内
電話:03(5976)4187
03(5976)4402(編集)
編集発行人:大熊悟
童心社のホームページ:
<https://www.doshinsha.co.jp/>
デザイン:谷口広樹

定期購読のご案内
おハガキにてお申し込みください。
下記QRコードからもお申し込みいただけます。見本誌(無料)と振込用紙をお送りいたします。
見本誌に同封されている振込用紙で購読料をお支払いいただきますと、手続き完了となります。
購読料金は1年分600円(送料とも)。



とことこえほん
まんまちゃんのボールがポン！

中川ひろたか／作
長野ヒデ子／絵
本体価格 900円+税



まんまちゃんがボールあそびをしていたら、ボールがポンととんでいって、ジャップーン！ 川におちちゃった。おいかけていくと……。

ハートウッドホテル
ねずみのモナと秘密のドア
ケイリー・ジョージ／作
久保陽子／訳
高橋和枝／絵
本体価格 1300円+税



親も家もなくしたひとりぼっちのねずみ、モナ。嵐のなか森をさまよいたどりついたのは、巨木の中に隠された、不思議なホテルでした。

怪談オウマガドキ学園
㉚異界ツアーで体験学習
常光徹／責任編集
村田桃香・かとうくみこ・山崎克己／絵
怪談オウマガドキ学園編集委員会／編
本体価格 680円+税



「もうすぐ体験学習があります」先生がそういうと、教室がどよめきました。「異界」をテーマに、こわ〜い話を13話収録。

あとがき

●「わらべうたでひろがるあかちゃん絵本」全3巻を出したので、こがようこ先生を講師にイベントを行いました。赤ちゃんとお母さんなど数組の方と童歌絵本を楽しみます。すると言葉のリズムと共に赤ちゃんが「きやっきや」と笑うのです。それだけでお母さんも、縁もゆかりもない私も幸せな気持ちになります。赤ちゃん絵本とは素敵なものですね。 ◎

●娘の七五三が近づき、手に入れた古い初着に、母が肩上げ腰上げを施し、袖を丸く縫いとじます。「八掛にはよい絹を使うけど、胴裏の紅絹は古い」70年近く前、和裁する祖母の側で聞いた独り言が、紅絹の軋みに針を折る母の記憶に突然蘇りました。仕事をPCを開いていた私は、せめてもと袖元のほつれに針を刺し、不恰好にとじあわせたのでした。 ◎